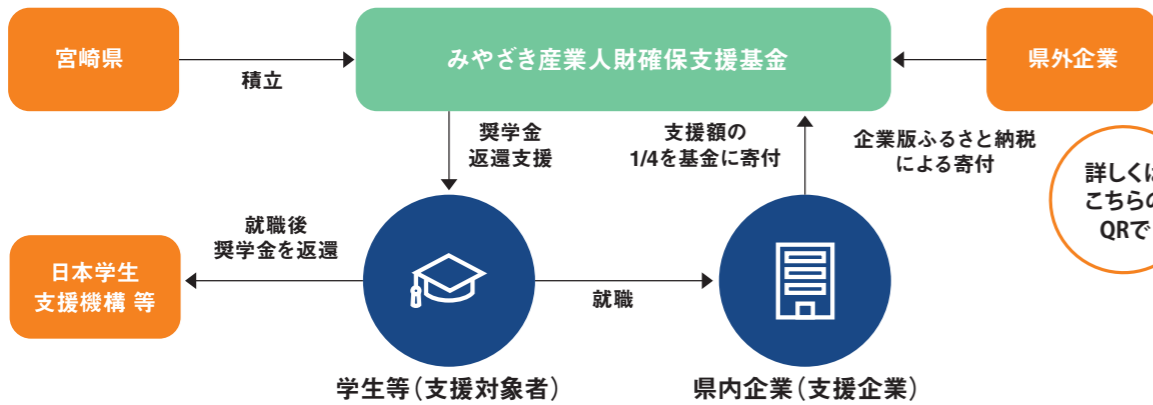


「ひなた創生のための奨学金返還支援事業」とは？

県内企業に就職した学生等に対して在学時に貸与を受けた奨学金の返還支援金を給付します

支援企業の認定を受けた県内企業等に正規雇用で就職する予定の大学等の在学学生又は既卒者を支援の対象とし、在学中に貸与を受けた奨学金の要返還額の一部について支援する事業です。



ひなた創生のための奨学金返還支援事業について



支援限度額はどのくらい？

大学等の区分	給付率	支援限度額			
		1年経過時	3年経過時	5年経過時	合計
大学院・6年制大学	2分の1以内	450,000円	450,000円	600,000円	最大 150 万円
4年制大学・高専(専攻科)		300,000円	300,000円	400,000円	最大 100 万円
短大・高専(本科)・専修学校専門課程		150,000円	150,000円	200,000円	最大 50 万円
高校・高専(3年次修了)・専修学校高等課程		120,000円	120,000円	160,000円	最大 40 万円

対象となる方の要件は？

大学等の令和6年度卒業予定者、または既卒者。

令和7年度中に「支援企業」に正規雇用で就職する。

奨学金の貸与を受けている(受けていた)。返還の滞納がない。

支援企業に就職してから5年が経過する日までの就業地域が宮崎県内であること。5年

ひなた創生のための奨学金返還支援企業はこのマークが目印です

奨学金返還支援企業一覧はこちらでご覧いただけます (全148社)

ひなた創生のための奨学金返還支援事業

支援限度額
最大
150
万円

奨学金の貸与を受けた
学生のみなさん！
宮崎県で
就職すると、
支援金の給付
が受けられますよ。



お問い合わせ先

宮崎県総合政策部産業政策課 産業人財担当
TEL.0985-26-7967 FAX.0985-26-0047
mail: sangyoseisaku@pref.miyazaki.lg.jp



宮崎県



私たちは、宮崎で働くあなたを全力で応援します！

支援を受けた先輩たちの声を聞いてみよう！

応援してくれる支援企業の声を聞いてみよう！

先輩の声
その1



社会福祉法人守破離よいこのもり認定こども園
都城東高校 ▶ 宮崎医療管理専門学校
久保田 優里さん (2020年入社)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

夏休み等を利用して、何か所かの園にボランティアに行きました。こちらに来たときに、園の説明と一緒にこの支援事業についても詳しく聞きました。

Q 支援事業を利用してどうですか？

奨学金を返していけるのかという不安があったのですが、この制度を利用することで経済的にも助かっていますし、気持ちの面でも不安が少なくなりました。先生や子どもたちの雰囲気の良い園だなと思ったときに、奨学金返還支援事業が利用できることが就職を決める後押しになりました。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

小さいころからの夢が叶い、今やりのある仕事で頑張っています。奨学金の返還に不安を感じる人もいますが、ぜひこの制度を知って利用してください。

夢が叶い、頑張っています！

先輩の声
その2



九州北清株式会社
都城東高校 ▶ 朝日大学
橋口 朋樹さん (2022年入社)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

家族から勧められた現在の職場に内定後、人事の担当者から奨学金を借りているならこの制度を利用してみたらどうかとアドバイスをもらったことがきっかけです。

Q 支援事業を利用してどうですか？

非常に助かっています。この制度を知る前は奨学金の返済をしながら生活しなければならないことに不安を感じていました。しかし、この制度のおかげでお金に関する不安を軽減することができ、仕事にも打ち込めますプライベートも充実しています。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

当社の仕事は普段意識されることは少ないですが、お客様の課題を解決し、環境を守る重要な仕事です。宮崎には他にも社会を支える会社がたくさんあります。この制度をきっかけにそんな宮崎での就職について考えてもらえると嬉しいです。そして一緒に宮崎・小林を盛り上げていきましょう！

子どもたちが毎年見学にやってくるます。

先輩の声
その3



株式会社MJC
宮崎西高校 ▶ 宮崎大学
濱砂 太一さん (2022年入社)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

就職活動中に「宮崎で働くのなら…」と大学の就職担当の方から当社を勧められました。そこで当社がこの事業の支援企業に認定されていることを知り、事業の内容について教えていただきました。

Q 支援事業を利用してどうですか？

奨学金は大学の6年間貸与を受けたので金額が大きく返還の不安を感じていましたが、この事業のサポートにより金銭的にも精神的にも不安が無くなり仕事にも打ち込めています。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

この制度を活用するところから就職先を探してみてもいいのかなと思います。宮崎に貢献したい、宮崎に帰ってきたい、宮崎で働きたいという人にとって企業を絞る選択肢の一つだと思います。

宮崎で働きたい人にお勧めです！

先輩の声
その4



吉川工業アールエフセミコン株式会社
都城商業高校 ▶ 大分大学
田之上 奈月さん (2018年入社)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

当社の求人募集の中にこの支援事業のチラシも入っていて「これはいい」と思いました。就職の決め手になった感じです。

Q 支援事業を利用してどうですか？

15年かけて返還する予定が6年短縮できました。本当にありがたいと思えました。返す終わりが見えてくると前向きになれると思います。地元で自分のやりたい仕事があって、その会社がこの事業の支援企業で良かったです。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

自分が何をしたいか、どんな方向に進みたいかは基本ですが、自分に合う職場かどうか大事だと思います。雰囲気はどうか、どんな人が働いているか等、出来る範囲で質問したり話を聞いてみてください。

就職後も勉強を続けています！

先輩の声
その5



株式会社MJC
宮崎西高校 ▶ 宮崎大学
濱砂 太一さん (2022年入社)

Q この支援事業を知ったきっかけは？

就職活動中に「宮崎で働くのなら…」と大学の就職担当の方から当社を勧められました。そこで当社がこの事業の支援企業に認定されていることを知り、事業の内容について教えていただきました。

Q 支援事業を利用してどうですか？

奨学金は大学の6年間貸与を受けたので金額が大きく返還の不安を感じていましたが、この事業のサポートにより金銭的にも精神的にも不安が無くなり仕事にも打ち込めています。

Q 就活中の方へのメッセージをお願いします。

この制度を活用するところから就職先を探してみてもいいのかなと思います。宮崎に貢献したい、宮崎に帰ってきたい、宮崎で働きたいという人にとって企業を絞る選択肢の一つだと思います。

宮崎で働きたい人にお勧めです！

支援企業の声

「宮崎から、日本中へ届け」のコンセプトで全国に出荷



株式会社日向屋

〒889-0605 東臼杵郡門川町庵川西6丁目180番地
◎令和4年度認定

この支援事業に登録しようとしたきっかけは？

弊社は、国内産鶏肉・豚肉を使った日向屋オリジナルブランドのレトルト食品を企画開発から製造販売まで一貫

して行っています。高校生・大学生の求人活動は、以前と比べて都会志向があまりなくなっているように感じており、地元で貢献したいという声をよく聞きますので、会社としても返済の負担を軽減する

お手伝いできればと思います。もちろん雇用を確保して人材育成を進めていきたいという思いもあります。

支援事業に登録して、気づかれたことや変化などがありますか？

これまで中途採用が主だったのですが、数年前から新卒採用にも力を入れていて、今年4月に入社予定の方がこの事業を利用します。雇用はもちろんですが、定着していただける環境を整えることが企業価値を高めると考えています。

学生のみならずへメッセージをお願いします。

商品開発は弊社の強みの一つですが、若い人の発想や

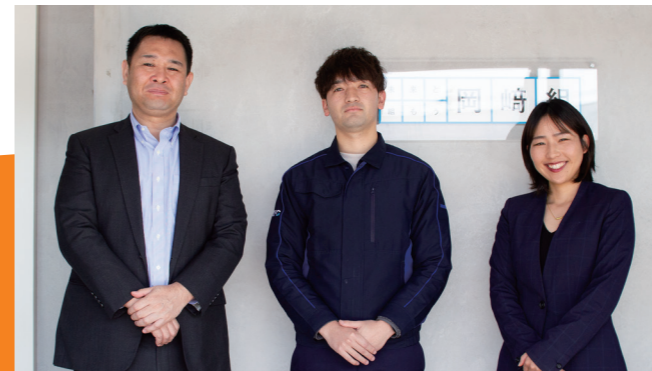
アイデアが出ると嬉しいですね。創業して29年ですが法人化してまだ17年と若い会社です。「信頼と協力」という社是に共感していただける方と共にこれからの日向屋を創っていく力添えをいただければありがたいと思います。



総務部部长 (人事担当)
小崎 利昭さん

支援企業の声

岡崎組は「会社の持続的な成長」をめざしています。



株式会社岡崎組

〒880-0916 宮崎県宮崎市恒久1800-1
◎平成29年度認定

この支援事業に登録しようとしたきっかけは？

地元で働き地元で貢献したいと考えている学生のサポートができたと思い、この支援事業に登録しました。

実際に活用して幅広い人材に出会っている良いきっかけになっています。支援事業については、募集要項にも書いていますが求人票を送るときとエントリーが来た際にもご案内しています。

支援事業に登録して、気づかれたことや変化などがありますか？

優秀な人を採用できました。若い人が入ってくことで現場が活性化しますので定期的に入っていただきたいですね。

学生のみならずへメッセージをお願いします。

岡崎組は、建設事業・生コン事業、石油関連事業を3本柱に、リフォーム事業、構造物の調査・診断から補強・補修等、建設技術とソリューションを提供する会社です。デジタル技術により生産性の改革にも取り組んでいます。生産性を上げることで労働環境を良くしようということを考えており、そのために

は若い人たちがどんどん入ってきて会社に新しい風を吹かせることが大事だと思っています。「ひなたの極」「くるみん」仕事と生活の両立宣言等を整備し、働きやすい職場環境も推進しています。



代表取締役
岡崎 勝信さん